

平成 2 9 年度

公益社団法人 全国大学体育連合

事業報告書

平成29年度 公益社団法人全国大学体育連合 事業報告

I. 概要（常務理事会活動）

2017年度は大学スポーツ振興に関して、行政と関連団体がさまざまな取り組みを活発に行った。本連合はこれらとの連携を深めるとともに、新規事業も多く行った。大学スポーツ局長全国協議会や大学スポーツ国際デー記念シンポジウム、大学スポーツアドミニストレーター配置研究、会員校との共同研究「大学スポーツの推進に関する大学生の意識調査」などであり、これらに関する会員の関心は高く、参加者も多かった。新規加入の理由も大学スポーツに関するものが多かった。新規加入は、大学会員5、個人会員14、賛助会員4であった。一方、大学教育をめぐる状況は依然と厳しく、退会の理由として、「体育担当者が退職したため」や「会費負担ができなくなったため」などが多かった。退会者は、大学会員6、個人会員7、賛助会員1であった。教養体育に関しては、新規事業として、するみるささえるスポーツ教育研究会を開催した。

2018年からの18歳人口減少期に備えて、外部資金の獲得と経費節減、組織運営の効率向上に取り組んだ。その結果、2015（平成27）年の会費改定後初めて黒字となった。

II. 詳細

II-1 【公益目的事業】

1. 公1：大学教育及びその他の高等教育における体育・スポーツ、保健教育に関する調査や研究を支援、助成し、優秀な調査や研究、教育、FD活動を推進する事業

(1) 助成事業（事業種類09）

1) 大学体育研究助成：調査研究部

平成30年度の研究助成について「大学体育」掲載とHPへのUP

平成27年度研究助成者の投稿論文の確認

平成30年度研究助成審査

（結果）4件（一般課題2件、特定課題2件）

1. 研究代表者：大槻 毅（流通経済大学）

研究課題：スポーツ・ツーリズムによる公開講座終了後の運動継続支援
～限られた人的資源での効率的な地域貢献を目指して～

2. 研究代表者：森 健一（武蔵大学）

研究課題：スポーツ実践授業における学生および教員の疲労度の定量的分析
－スキー・スノーボード・ゴルフ実習からの検討－

3. 研究代表者：清水 将（国立大学法人 岩手大学）

研究課題：冬季スポーツにおける教員免許法対応科目としての教育内容に関する研究
－学校行事を運営する教員としての資質・能力獲得へ向けたプログラム開発－

4. 研究代表者：西野 明（千葉大学）

研究課題：大学生のスポーツ行動の実態分析－心理的要因の検討－

各課題20万円の助成

(2) 表情事業（事業種類01）

1) 大学体育教育賞：総務部

大学体育教育賞として、高畑俊成氏（金沢工業大学）を決定した。

2) 大学体育優秀教員賞：FD推進部

・大学体育優秀教員賞の募集を行ったが、応募は無かった。

3) 大学体育研修精励賞：研修部

研修精励賞として中島早苗氏（共立女子短期大学）大学体育研修精励賞ゴールドとして森田啓氏（千葉工業大学）を決定した。

4) FD 推進校制度：FD 推進部

- ・ FD 推進校制度内に 2 つの部門
 - ①FD 優秀校
 - ②FD 推進校を設置した。
- ・ FD 推進校制度 2 部門の募集を実施した。応募校は無かった。

2. 公 2：大学教育及びその他の高等教育における体育・スポーツ、健康・保健教育に関する調査、研究等の資料や情報の収集とその成果を研究会や研修会、講習会、機関誌、情報誌により一般公衆に提供する事業

(1) 研究事業（事業種類 07）

1) 機関誌『大学体育』（109号6月・110号12月）編集・発行：編集出版部

取材・出張（会議・編集に関わる記録作成など）

- (1) 第 8 回指導者養成研修会（首都大学東京 南大沢キャンパス） 3月2日～4日
- (2) 総会（青山学院大学 青山キャンパス） 3月23日
- (3) 全国研修会〈九州支部：宮崎公立大学キャンパス〉 9月2日～9月4日
- (4) 編集会議 5回（於：明宏印刷）

2) 研究論文誌『大学体育学』編集・発行：大学体育学編集委員会

- (1) 研究論文誌『大学体育学』第 14 号の発行（平成 29 年 3 月）
- (2) 研究論文誌『大学体育学』第 15 号の編集作業（平成 29 年 1 月より継続）

3) 研究集会「第 5 回大学体育研究フォーラム」の開催：大学体育関連情報調査チーム

平成 29 年 3 月 14 日～3 月 15 日、沖縄県生年會館で開催し、92 人が参加し、26 件の発表があった。

(2) 研修会事業（事業種類 09）

1) 平成 29 年度大学体育指導者全国研修会の開催：九州支部・研修部

- ・ 期 日：9月2日～4日（3日間）
- ・ 会 場：宮崎公立大学
- ・ 内 容：
 - 講演：「今後のスポーツ行政と大学体育・スポーツ」（小林勝法氏、全国大学体育連合専務理事）
 - 基調提案（問題提起、研修会の趣旨・内容等）
 - 模擬授業研修①～⑥
- ・ 主 管：九州支部
- ・ 参加人数：52名

2) 第 8 回大学体育指導者養成研修会の開催：研修部

- ・ 期 日：3月2日～4日（3日間）
- ・ 会 場：首都大学東京南大沢キャンパス
- ・ 内 容：
 - 基調講演：「大学体育・スポーツへの期待」（川淵三郎氏、首都大学東京理事長）
 - 特別講演：「ゴルフの魅力とは一人を育てるカー」（倉本昌弘氏、日本プロゴルフ協会会長）
 - 研修種目：水泳、ゴルフ、サッカー、バスケットボール
 - 体験種目：フラッグフットボール、Gボール
- ・ 後 援：スポーツ庁
- ・ 参加人数：51名

3) 関連諸団体への研修会支援補助金交付：研修部

以下に交付した。

- ①平成 28 年度スノーボード研究会冬季研修会（1/24～27）10 万円
- ②第 21 回全国大学ゴルフ指導者研究会（3/6～8）11 万円

4) 研修会の実施に要する外部資金調達に関わる活動：研修部

日本スポーツ振興センターくじ助成金を獲得し、指導者養成研修会の運営に活用した。

第9回指導者養成研修会開催分(1,514,000円)も採択済

日本スポーツ振興センターくじ助成金を獲得し、指導者養成研修会の運営に活用した。

5) 教養体育主任者協議会の開催：大学体育関連情報調査チーム

平成29年3月24日、筑波大学東京キャンパスで開催し、20人が参加した。

6) 第3回カレッジ・スポーツ・シンポジウムの開催：大学スポーツ推進特別委員会

11月26日(日)に立命館大学大阪いばらきキャンパスにおいて第3回カレッジ・スポーツ・シンポジウムを開催した。(参加者数：75名)

(基調講演：橘木俊昭氏、登壇者：仙台スポーツ庁参事官他)

7) 第5回スポーツ健康系学科長協議会の開催：渉外部

期 日：3月10日

会 場：日本大学理工学部駿河台校舎 151教室

後 援：スポーツ庁

内 容：体育・スポーツ・健康系学科や課程が共通してかかえている課題を協議し、大学体育の発展に資することを目的とし、今回は、大学における地域貢献・地域連携に関わる課題をテーマとした。

参加人数：39名(会員36名、非会員3名)

8) 第1回大学スポーツ局長全国協議会の開催：大学スポーツ推進特別委員会

5月26日(金)に立命館大学びわこ・くさつキャンパスにて開催した。(参加者数：70名)

9) 第39回大学教育学会(於：広島大学総合科学部)ラウンドテーブルの開催：大学スポーツ推進特別委員会

6月10日(土)にラウンドテーブル『課外活動支援の課題』を(一社)日本私立大学連盟学生生活支援研究会の協力を得て開催した。

10) 大学スポーツアドミニストレーター配置共同研究：大学スポーツ推進特別委員会

(一社)アリーナスports協議会からの委託を受け、(株)電通に再委託し、18大学とともに実施した。

11) 大学スポーツ国際デー記念シンポジウムの開催：大学スポーツ推進特別委員会

10月23日(月)連合会館大会議室にて(一社)ユニサカと共同開催した。(参加者数：166名)

(安西会長の挨拶、仙台スポーツ庁参事官、為末大氏他)

12) 会員校との共同研究「大学スポーツの推進に関する大学生の意識」調査：大学スポーツ推進特別委員会

19大学・4短期大学の協力を得て、9月1日から10月31日まで実施した。

13) 自由民主党スポーツ立国調査会参加：大学スポーツ推進特別委員会

同調査会からの要請を受け、会員校の参加とりまとめをし、同調査会終了後に会員校とスポーツ庁ほか関係者との懇談会を開催した。(参加者数：約40名)

(3) 調査、資料収集事業 (事業種類 07、09)

1) 教育実態調査の見直し：調査研究部

2016年度 大学・短期大学 保健体育教育実態調査結果ダイジェスト版の作成とHPへのUP
大学体育関連情報調査チームと共同で「会員意向調査」

2) 大学体育関連情報マンスリーレポートの発行：大学体育関連情報調査チーム

12回発行した。(メールニュースで通知し、ホームページに掲載した。)

3) 「する」「みる」「ささえる」スポーツの授業事例の紹介：大学体育関連情報調査チーム

するみるささえるスポーツ教育研究会の開催

平成29年6月24日、日本大学理工学部御茶ノ水校舎で開催し、11人が参加した。

平成29年12月3日、名古屋企業福祉会館で開催し、12人が参加した。

4) 共同研究「大学生のスポーツ経験と意識調査」結果の公表：大学体育関連情報調査チーム

平成28年9月～10月に、14大学・2短期大学の参加を得て行い、5,861人の回答を得たアンケート調査の結果を平成29年3月にHP上で公表した。

5) 共同研究「体育・スポーツ・健康科目の履修に関する意識調査」結果の公表：大学体育関連情報調査チーム

平成28年12月～平成29年1月に、12大学の参加を得て行い、2,468人の回答を得たアンケート調査の結果を平成29年7月にHP上で公表した。

6) ラグビーワールドカップ 2019 組織委員会との連携：地域貢献推進WG

全国的な事業は行っていない。各支部での連携事業を模索する。

7) 日本プロゴルフ協会・ゴルフ市場活性化委員会との3者連携

日本ゴルフ用品協会から23大学がゴルフクラブの提供を受けた。

累積（2016年度以降）は延べ51大学である。

ゴルフダイジェスト社とワークブック付きグローブを共同開発し、販売した。

8) 関連団体の情報収集と情報発信：渉外部

- ・健康日本21推進全国連絡協議会の情報収集と情報発信
- ・健康日本21推進全国連絡協議会関連分科会への出席
- ・ICHPERSD(国際保健体育レクリエーション・スポーツ・ダンス協議会)からの情報収集とメールニュースによる情報発信
- ・IGSSPE(国際スポーツ科学体育協議会)からの情報収集とメールニュースによる情報発信
- ・IGSSPE(国際スポーツ科学体育協議会)からの退会手続き
- ・スポーツ・フォー・トゥモロー・コンソーシアムへの入会、メールニュースによる情報発信

9) パンフレットのリニューアル：広報部

10) ホームページによる情報発信と管理：広報部

ホームページの管理・更新

月別アクセス数

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
総数	12,951	10,236	13,338	12,339	10,654	12,761	11,440	11,320	12,346	13,200	13,800	10,373
前年	8,616	9,588	9,720	9,235	10,452	9,400	9,281	9,077	11,163	10,667	10,359	10,245

11) メールニュースの定期配信：広報部

配信96件、登録者数1,480人（12月31日現在）

12) 会員専用ページの新設：広報部

配信2件、登録者数188人（12月31日現在）

13) 新規会員開拓のための広報活動：広報部

II-2 【法人の管理運営に関わる事項】

1. 会議・運営に関わる事項の記録

(1) 総会、理事会、常務理事会、支部長会

- 平成29年1月28日 第1回常務理事会
- 2月23日 第1回支部長懇談会、
第2回常務理事会
第1回理事会
- 3月23日 通常総会、第2回臨時理事会
- 4月28日 第3回常務理事会
- 6月2日 第4回常務理事会
- 7月21日 第5回常務理事会
- 9月22日 第6回常務理事会
- 10月7日 第7回常務理事会
支部長会
第2回理事会
- 11月17日 第8回常務理事会
- 12月8日 第9回常務理事会

(2) 監査：総務部および監事

平成 29 年 2 月 17 日：平成 28 年度収支決算監査

(3) 事業運営関係記録

- (1) 内閣府への平成 28 年度事業報告(含む決算報告)の届け出(3 月末日)
- (2) 事務所および事務の適正な運営
- (3) 会計処理(税務処理を含む)の執行(公認会計士へ支援を委託)
本年度、田畑副部長が会計を担当した。
会計士との打ち合わせを 2 月に行った。
- (4) 各支部との連携
- (5) 会員管理
- (6) 定款と諸規則改正の検討
- (7) 機関誌・報告書のバックナンバー管理
- (8) 役員管理(法務局への手続き等)
- (9) 新法人制度の情報収集・事務処理
- (10) 内閣府への平成 30 年度事業計画および予算の届け出(12 月末日)

II-3 【収益事業】

収益事業として視野に入れている図書発行事業について、テーマ及び執筆者等の具体化に向けて検討した。

上記の事業報告に関して、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第 34 条第 3 項に規定されている附属明細書により、その内容を補足すべき重要な事項はありませんので附属明細書は作成していません。

(1) 事務所の業務曜日等

業務曜日：月～金曜日（午前10時～午後4時）の5日間

職員：下野朋子（月～金）、重藤絵美（月、水、木）

(2) 部会・委員会

総務部 1回（5月19日） 随時メール会議

研修部 2回（7月14日、11月1日） 随時メール会議

調査研究部 2回（3月13日、7月8日） 随時メール会議

編集・出版部 2回（5月30日、12月1日）

FD推進部 随時メール会議

広報部 2回 随時メール会議

渉外部 3回（2月8日、5月11日、11月21日）

大学体育学編集委員会 1回（9月7日） 随時メール、電話会議

大学体育関連情報調査チーム

大学スポーツ推進特別委員会 2回（5月22日、9月22日） 随時メール会議

地域貢献推進ワーキンググループ

(3) 構成員

1) 総務部

部長：井上 直子（青山学院大学）

副部長：田畑 亨（流通経済大学）

副部長：雪吹 誠（目白大学）

委員：石井 秀幸（立教大学）

委員：越澤 亮（目白大学）

委員：下嶽 進一郎（千葉商科大学）

委員：高丸 功（学習院大学）

委員：福士 徳文（慶應義塾大学）

委員：片岡 悠妃（青山学院大学）

2) 研修部

部長：北 徹朗（武蔵野美術大学）

副部長：石井 秀幸（立教大学）

副部長：西島 壮（首都大学東京）

委員：今西 平（立教大学）

委員：服部 由季夫（星槎大学）

委員：難波 秀行（日本大学）

委員：浅井 泰詞（目白大学）

委員：石渡 貴之（立教大学）

委員：鷺谷 浩輔（千葉商科大学）

3) 調査・研究部

部長：白川 哉子（昭和女子大学）

副部長：竹市 勝（国土館大学）

委員：長谷川 千里（東京女子体育大学）

委員：吉成 啓子（白百合女子大学）

4) 編集・出版部

部長：羽田 雄一（学習院大学）

副部長：武田 丈太郎（新潟医療福祉大学）
委員：笹川 慶（上智大学）
委員：園部 豊（帝京平成大学）
委員：高橋 宗良（鎌倉女子大学）
委員：中島 早苗（共立女子短期大学）
委員：森 健一（武蔵大学）
委員：山田 盛朗（東京都市大学）

5) FD 推進部

委員長：雪吹 誠（目白大学）
副部長：白土 男女幸（日本体育大学）
委員：浅井 泰詞（目白大学）
委員：高橋 和将（茨城キリスト教大学）

6) 広報部

部長：葛西 順一（早稲田大学）
副部長：平工 志穂（東京女子大学）

7) 渉外部

部長：重城 哲（日本大学）
副部長：白土 男女幸（日本体育大学）
部員：寺田 佳代（国際基督教大学）
部員：難波 秀行（日本大学）
部員：中田 賢一（平成国際大学）
部員：安住 文子（日本大学）
部員：近藤 克之（日本大学）
部員：廣瀬 立朗（桐蔭横浜大学）
部員：中丸 信吾（順天堂大学）

8) 大学体育学編集委員会

委員長：木内 敦詞（筑波大学）
副委員長：西田 順一（近畿大学）
幹事：園部 豊（帝京平成大学）
委員：佐藤 和（千葉工業大学）
委員：鈴木 久雄（岡山大学）
委員：田原 亮二（名桜大学）
委員：中田 征克（防衛大学校）
委員：中山 正剛（別府大学短大部）
委員：西原 康行（新潟医療福祉大学）

9) 大学体育関連情報調査チーム

代表：小林 勝法（文教大学）
研究員：飯田 路佳（十文字学園女子大学）
研究員：岡田 光弘（国際基督教大学）
研究員：木内 敦詞（筑波大学）
研究員：北 徹朗（武蔵野美術大学）
研究員：小林 雄志（岡山大学）

研究員：角南 良幸 （福岡女子学院大学）
研究員：高橋 宗良 （鎌倉女子大学）
研究員：田原 亮二 （名桜大学）
研究員：中山 正剛 （別府大学短期大学部）
研究員：難波 秀行 （日本大学理工学部）
研究員：橋口 剛夫 （帝京科学大学）
研究員：平工 志穂 （東京女子大学）

10) 大学スポーツ推進特別委員会

担当理事：小林 勝法 （文教大学）
委員長：長倉 富貴 （山梨学院大学）
委員：北 徹朗 （武蔵野美術大学）
委員：松永 敬子 （龍谷大学）
委員：幸野 邦男 （武庫川女子大学）
委員：東原 文郎 （桜美林大学）
委員：佐野 昌行 （日本体育大学）

11) 地域貢献推進ワーキンググループ

座長：小林 勝法 （文教大学）
委員：北 徹朗 （武蔵野美術大学）
委員：島崎 崇史 （上智大学）
委員：師岡 文男 （上智大学）

平成29年度会員異動一覧 平成29年1月1日～平成29年12月31日

1. 新会員

1) 大学会員

- ①平成国際大学（私立・関東支部）
- ②首都大学東京（国公立・関東支部）
- ③青森大学（私立・東北支部）
- ④江戸川大学（私立・関東支部）
- ⑤中部学院大学（私立・関東支部）

2) 個人会員

- ①安田 智洋（個人・東海支部）
- ②緒方 貴浩（個人・関東支部）
- ③高岡 英気（個人・関東支部）
- ④森井 秀樹（個人・近畿支部）
- ⑤宮尾 雅彦（個人・関東支部）
- ⑥藁科 侑希（個人・関東支部）
- ⑦濱部 浩一（個人・関東支部）
- ⑧山本 泰明（個人・近畿支部）
- ⑨向後 和典（個人・関東支部）
- ⑩吉永 竜斗志（個人・関東支部）
- ⑪米津 貴久（個人・関東支部）
- ⑫稗田 睦子（個人・東海支部）
- ⑬市谷 浩一郎（個人・近畿支部）
- ⑭国寶 真美（個人・関東支部）

3) 賛助会員

- ①(株)ゴルフダイジェスト社
- ②東亜道路工業株式会社
- ③株式会社 梓設計
- ④スポチュニティ株式会社

2. 会員種別の変更 なし

3. 退会

1) 大学会員

- ①武蔵野音楽大学（私立・関東支部） 3月14日届出
- ②東京薬科大学（私立・関東支部） 4月25日届出
- ③北海道教育大学（国公立・北海道支部） 4月26日届出
- ④東京工芸大学（私立・関東支部） 5月8日届出

⑤関西外国語大学（私立・近畿支部）6月12日届出

⑥宮城学院女子大学（私立・東北支部）11月9日届出

2) 個人会員

①高野 千春（個人・関東支部）3月7日届出（所属先が大学会員となったため）

②西島 壮（個人・関東支部）3月17日届出（所属先が大学会員となったため）

③島本 好平（個人・近畿支部）3月31日届出（会員校へ異動のため）

④吉川 昌則（個人・東北支部）4月17日届出（所属先が大学会員となったため）

⑤中村 大輔（個人・関東支部）4月17日届出

⑥桐生 習作（個人・関東支部）6月19日届出

⑦稲山 貴代（個人・関東支部）10月26日届出（所属先が大学会員となったため）

3) 賛助会員

①キーパッド・ジャパン株式会社 9月11日届出

4. 会員資格の喪失

①辻田 純三（個人・近畿支部）

会員数（平成29年12月31日現在）

		前年12月31日
国公立大学	58	59
私立大学	198	201
短期大学	28	30
個人	92	87
計	376	377

賛助会員	13	10
------	----	----

以上

I. 研修会事業

1. 冬季研修会：バックカントリー研修会

主催：公益社団法人 全国大学体育連合 東北支部
会期：平成29年3月2日（木）・3日（金）・4日（土）
会場：八甲田スキー場
宿泊先：酸ヶ湯温泉旅館

〒030-0111 青森市大字荒川字南荒川山国有林小字酸湯沢50

参加人数：11名

内容：①講演 浜田信彦（元酸ヶ湯温泉ツアーガイド）
テーマ：バックカントリーにおけるリスクマネジメント
装備品の取り扱いについて
八甲田の自然とバックカントリー用具の最新事情
②情報交換会：大学におけるスノースポーツ実習の取り組み
③実技研修：八甲田周辺でのバックカントリー実習

2. 課題研究：実施せず

3. 調査研究：実施せず

4. 研究誌の発行：発刊せず

II. その他の事業

特になし

III. 支部運営記録（支部総会等会議）

1. 支部総会

期日：平成29年12月22日（金）

場所：福島大学

議題：①平成29年度事業報告

②平成29年度決算報告

③平成30年度事業計画

④平成30年度予算案

2. 支部運営会議

メールによる会議：数回

以上

I. 研修会事業

1. 第1回研修会

「人間関係作りを目的とした大学体育授業プログラムを体験的に学ぼう！～グループの相互作用を活用して～」

日時：2017年8月26日（土）13:00～27日（日）16:00

内容：アイスブレイキング、ローエレメント、ハイエレメント、ツリークライミング、振り返り技法、その他

場所：ラボランドくろひめ（〒389-1303 長野県信濃町野尻1848）

講師：犬飼己紀子（松本大学）

2. 第2回研修会

バウンドテニスを通じた大学体育実技科目の可能性とスポーツ施設の安全管理に関する講習会

期日：11月18日（土）10:00～17:00

場所：国土館大学 世田谷キャンパス メイプルセンチュリーホール

講演：4階中教室および 実技：3階アリーナ

講義「近年のスポーツ用具や施設の事故事例や安全管理について」

講演者：（公財）日本体育施設協会 施設用器具部会

セノー（株）営業本部 梅原 宏 氏

バウンドテニス 実技研修会

講 師：一般財団法人 日本バウンドテニス協会

事務局/指導委員会委員長 田中 徹

3.（共催シンポジウム）

慶應義塾大学体育研究所・（公社）全国大学体育連合関東支部共催シンポジウム

「オリンピック教育とスポーツボランティア～東京2020に向けた大学・教員・学生の関わり～」

シンポジウムならびにテーマ

・オリンピック・パラリンピック教育と日本における展開

～東京2020に向けて、そしてそれから～

宮崎 明世（筑波大学）

・スポーツボランティア教育の展望

二宮 雅也（文教大学）

・KEIOスポーツレガシー

～東京2020オリンピック英国サポートを通じた“生きる力”を備えた人間育成プロジェクト(KEI02020project)～

稲見 崇孝（慶應義塾大学体育研究所）

ディスカッション

竹市 勝（国士舘大学・（公社）全国大学体育連合関東支部長）

コーディネーター

福士 徳文（慶應義塾大学体育研究所）

日時：平成29年12月2日（土）15:00～16:30

会場：慶應義塾大学日吉キャンパス

II. その他の事業

特になし

II. 支部運営記録（支部総会等会議）

1. 第1回運営委員会 平成29年5月6日（土）

2. メール審議数回

以 上

平成 29 年度 東海支部 事業報告

I. 研修会事業

1. 研修会の開催

・冬期研修会の開催（東海支部主催） 冬期スノースポーツ研修会

研修内容：スキー・スノーボード研修会

開催期間：平成29年12月26日（火）～28日（木）2泊3日 現地集合・解散

研修場所：平湯温泉スキー場・ほおのき平スキー場

内 容：①楽しく安全な滑走技術とその指導方法について

②アルペンスキー技術またはスノーボードの最新技術について

主 催：公益社団法人全国大学体育連合

主 管：公益社団法人全国大学体育連合東海支部

参加人数：36名

場 所：平湯温泉「平湯プリンスホテル」（〒506-1433岐阜県高山市奥飛驒温泉郷平湯128-6 電話0578-89-2323）

2. 課題研究

第1分科会：骨粗鬆症の予防に関する研究

—大学生の骨密度、身体活動量、体格、生活習慣に対する意識調査—

大学保健体育研究：第36号に投稿し掲載された。

「大学生の骨密度に及ぼす健康、体力、運動習慣について —高齢期における骨粗鬆症予防に関する研究—」

3. 研究誌の発行

大学保健体育研究：第36号（平成29年3月発行）

II. その他の事業

1. するみるささえるスポーツ教育研究会への協力

III. 支部運営記録（支部総会等会議）

1. 支部総会

日時：平成29年12月3日（日）11:00～12:00

場所：名古屋企業福祉会館

- | | |
|--------------------|--------------------|
| ①平成28年度事業報告 | ⑤平成30年度事業計画 |
| ②平成28年度決算報告 | ⑥平成30年度予算案 |
| ③平成29年度事業報告（中間） | ⑦平成29-30年度支部役員について |
| ④平成29年度決算報告（9月末清算） | ⑧その他 |

2. 支部運営委員会

(1) 第1回支部運営委員会

日時：平成29年7月20日（土）18:00～19:30

場所：愛知学院大学

- ①総会議題について
- ②するみるささえるスポーツ教育研究会への協力について
- ③その他

(2) 第2回支部運営委員会

日時：平成29年12月3日（日）10:30～11:00

場所：名古屋企業福祉会館

- ①するみるささえるスポーツ教育研究会への協力について
- ②総会議題について
- ③冬期研修会役割分担について
- ④その他

以 上

平成 29 年度 北陸支部 事業報告

I. 研修会事業

1. 平成29年度北陸支部研修会

ゴルフ実技の学習：講義、実技講習及び、ラウンド研修

期 日：平成29年9月6日（水）

場 所：小杉カントリークラブ

主 管：富山地区（富山大学）

講 師：宮口和義氏（石川県立大学）、佐伯聡史氏（富山大学）

参加人数：8名（講師を含む）

II. その他の事業

1. 北陸体育学会との協働事業（大学体育教育に関する講演会の共催）

日時：平成29年1月22日（日）15:30～17:00

会場：金沢工業大学イノベーションホール

内容：公開シンポジウム「育成型クラブの現状と未来 ―サッカーを事例として―」

司会：高畑俊成氏（金沢工業大学）

シンポジスト：

三井弘光氏（ヘミニス金沢FC）、辰巳義和氏（FC TON）、八嶋将輝氏（リオペードラ加賀）、
木村龍朗氏（パティオFC）、上村範之氏（北陸大FC）

Ⅲ. 支部運営記録（支部総会等会議）

1. 平成29年度支部総会

期日：平成29年3月13日より平成29年3月22日までの期間

方法：電子的方法（Eメール）による審議

内容：(1) 平成28年度北陸支部事業報告と同収支報告の審議

(2) 北陸支部運営規約改正についての審議

(3) 出張旅費（自家用車移動による交通費）の支給規程の改正について

(4) 北陸地区大学・高専・スポーツ研修会制度の施行に関する内規についての協議

(5) 平成29年度事業計画と同収支予算の報告

(6) その他

① 支部長担当地区移動に伴う支部長の選任について

② 支部研修会の当番地区等について

③ その他

2. 第1回運営委員会

日時：平成29年9月6日（水）16:10～17:40

会場：小杉カントリークラブ 会議室

内容：(1) 平成30年度北陸支部事業計画について

(2) 平成30年度北陸支部収支予算について

(3) その他

3. 事務局の移動に伴う引き継ぎ

期日：平成29年4月11日（火）

場所：金沢工業大学

内容：(1) 事務書類引き継ぎ

(2) 会計引き継ぎ

(3) その他

以上

平成29年度 近畿支部 事業報告

I. 研修会事業

1. 実技研修会

開催期日：平成29年11月25日（土）

開催場所：立命館大学びわこ・くさつキャンパス

研修内容：スポーツ指導における「コーディネーション運動」の活用

講師：上田憲嗣氏（立命館大学スポーツ健康科学部）

2. 第1回講演会

開催期日：平成29年6月11日（日）

開催場所：立命館大学大阪いばらきキャンパス

講演内容：① 学生スポーツの推進：筑波大学スポーツアソシエーション（TSA）の事例から

高橋義雄氏（筑波大学）

- ②大学スポーツ振興関西地区検討会の取り組みに対する競技団体の期待と連携可能性
山本章雄氏（関西大学バレーボール連盟会長）
- ③大学スポーツ推進コンソーシアム in Kansaiの事業化を推進する6部会の進捗報告
- ④武庫川女子大学における平日夕刻のホームゲーム開催の取り組み
浅田鈴佳氏（武庫川女子大学スポーツセンター）

II. その他の事業

特になし

III. 支部運営記録（支部総会等会議）

1. 第1回支部運営委員会

開催期日：平成29年5月13日（土）

開催場所：立命館大学大阪いばらきキャンパス

議 題：(1)協議事項

- ①平成28年度事業報告
 - ②平成28年度決算報告
 - ③平成29～30年度役員
 - ④平成29年度事業計画（案）
 - ⑤平成29年度収支予算（案）
 - ⑥その他
- (2)報告事項 ①その他

2. 第2回支部運営委員会

開催期日：平成29年11月25日（土）

開催場所：立命館大学びわこ・くさつキャンパス

議 題：(1)協議事項

- ①平成29年度事業報告（案）
 - ②平成29年度決算報告（案）
 - ③平成30年度事業計画（案）
 - ④平成30年度収支予算（案）
 - ⑤その他
- (2)報告事項 ①その他

3. 大学体育連合近畿支部総会

開催期日：平成29年11月25日（土）

開催場所：立命館大学びわこ・くさつキャンパス

議 題：(1)協議事項

- ①平成29年度事業報告（案）
 - ②平成29年度決算報告（案）
 - ③平成30年度事業計画（案）
 - ④平成30年度収支予算（案）
 - ⑤その他
- (2)報告事項 ①その他

以 上

平成 29 年度 中四国支部 事業報告

I. 研修会事業

1. 講演会

日 時：平成 29 年 1 月 11 日（水）

会 場：岡山大学

題 目：スポーツと腰痛

講 師：千田 益生先生（岡山大学病院）

参加人数：大学教職員 6 名、大学生 18 名

2. 講演会

日 時：平成 29 年 7 月 12 日（水）

会 場：岡山大学

題 目：夢を叶えるために必要なこと
講 師：坂本 直子先生（走健塾）
参加人数：大学教職員 7 名、大学生 80 名

3. 講演会

日 時：平成 29 年 9 月 22 日（金）
場 所：山口大学
題 目：運動・食事・骨格筋
講 師：川中健太郎先生（福岡大学）
参加人数：大学教員 4 名、大学生・大学院生 18 名

4. 実技研修会

日 時：平成 29 年 11 月 5 日（日）
場 所：徳島文理大学
題 目：救急法の教授法
講 師：菅原 福子先生（関西大学）
参加人数：教職員 5 名、学生・大学院生 15 名

II. その他の事業

特になし

III. 支部運営記録（支部総会等会議）

1. 第 1 回中四国支部運営委員会（メール審議）
期日：平成 29 年 5 月 19 日（金）
場所：メール会議
議題：(1)運営委員の承認
2. 第 1 回中四国支部総会
期日：平成 29 年 12 月 16 日（土）
場所：岡山大学
議題：(1)平成 29 年度事業実施報告・平成 29 年度決算報告について
(2)平成 30 年度事業計画案・平成 30 年度予算案について
(3)平成 30 年度大学体育指導者全国研修会について
(4)今後の支部運営について
3. 平成 30 年度大学体育指導者全国研修会 準備委員会
(1)期日：平成 29 年 7 月 7 日（水） 場所：岡山大学
(2)期日：平成 29 年 8 月 2 日（水） 場所：環太平洋大学
(3)期日：平成 29 年 10 月 25 日（水） 場所：環太平洋大学

以 上

平成 29 年度 九州支部 事業報告

I. 研修会事業

1. 春期研修会「体育・スポーツ・健康に関する教育研究会議」
（「第5回大学体育研究フォーラム」と合同開催）
期 日：平成29年3月14日（火）・15日（水）
場 所：沖縄県青年会館
参加人数：92名
2. 夏期研修会「ロジカルコミュニケーションとエモーショナルコミュニケーションスキルの獲得を目指した
体育授業とその実践」
（九州体育・スポーツ学会との共同企画）

期 日：平成29年8月25日（金）

場 所：福岡大学

参加人数：25名

II. その他の事業

1. 九州地区大学体育連合機関誌「体育・スポーツ教育研究」第18巻第1号の発行

III. 支部運営記録（支部総会等会議）

1. 支部運営委員会

(1) 第1回支部運営委員会

期日：平成29年3月14日（火）

場所：沖縄県青年会館

(2) 第2回支部運営委員会

期日：平成29年5月28日（日）

場所：九州大学筑紫キャンパス

(3) 第3回支部運営委員会

期日：平成29年8月27日（日）

場所：福岡大学

2. 支部総会

期日：平成29年3月15日（水）

場所：沖縄県青年会館

以 上
